

高等学校 令和7年度（4学年用）教科

国語 科目 論理国語

教科：国語

科目：論理国語

単位 2

対象学年組：第 4 学年

使用教科書： 「論理国語」（大修館書店）

教科 国語

の目標：

- 【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
- 【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 論理国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
論証したり、学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」について文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながる要旨を把握している。	学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取るようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数		
			話・聞	書	読							
1 学 期	・筆者の発想のしかたや論の展開の特徴を読み取る。 ・「贈り物」についての筆者の主張をふまえて、自己と他者について考える。	「贈り物」としてのノブレス・オブリージュ		○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔(1)イ〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながる要旨を把握している。〔B(1)ア〕 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。〔B(1)カ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、一般的な解釈と、筆者の解釈の違いを意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。		○	○	○	8	
	・語の定義や対比を手がかりに、筆者の主張を的確にとらえる。 ・日本の文化の特徴をふまえて、対話についての理解を深める。	対話の精神		○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながる要旨を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取るようとしている。		○	○	○	8	
	定期考査							○	○		1	
	・対比の意図や具体例とまとめの関係を的確にとらえる。 ・「贈与」という行為の意義を読み取り、人間社会について考えを深める。	人はなぜ贈与するのか			○	○	【知識・技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。〔(1)エ〕 ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。〔(2)ア〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながる要旨を把握している。…〔B(1)ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、対比の意図や具体例とまとめの関係を的確にとらえようとするとともに、「贈与」という行為の意義を読み取り、人間社会について考えを深めようとしている。		○	○	○	8
	・相手に応じた適切な表現を選んで書く。 ・語彙の難易度やニュアンスに注意して書く。	相手を意識して書く			○	○	【知識・技能】 ・教材文の主旨を変えないように、相手に即した語彙・表現に書き換えている。〔(1)イ〕 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、相手の予備知識に応じて情報を整理し、文章構成を工夫して、主旨を的確に伝えている。〔A(1)オ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・成果物を読み合い、学びの成果を言葉で表現しようとしている。		○	○	○	7
定期考査							○	○		1		

